

2009.6.1 第1089号  
ISSN 0913-0217

発行人／長瀬 清  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2009  
**6**  
月号



北海道美の遺産

片岡 球子 初夏

北海道立近代美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
平成21年6月1日 第1089号

指標／「混合診療全面解禁論」－その後の議論－	宮本 慎一	3
医の倫理綱領		5
北海道医師会 役員就任のご挨拶		6
第89回 北海道医学大会の演題募集、総会ご案内		15
報告／第1回理事会 中央情勢報告	中川 俊男	18
投稿／オーストラリアの認知症緩和医療	宮本 礼子、岩本 喜久子、宮本 顕二	24
税務相談室／税務調査（その2）	中村 孝一	28
随筆／医事・文談	天涯 茫々生	29
会員のひろば／鯛の鯛	後藤 義朗	31
新医師臨床研修制度	竹村 敏雄	31
ペンギンが空を飛ぶ	向井 正也	32
郡市医師会だより／上川郡中央医師会 定期総会開催	水野 清司	34
医学会・医学講演会等 開催情報		38
中央38 道南43 後志44 日胆44 空知45 道北46 北見48 道東49		
新規指定医療機関		50
その他開催情報		50
会議室／第1・2回 常任理事会、第1回 理事会		52
道医の動き		56
訃報		57
売貸医院・医師招聘情報		58
道医師国保の頁		61
季節風／伝える力	山科 賢児	64

## お知らせ

平成21年 春の叙勲・褒章受章者<sup>14</sup>／道医報へのご投稿等について<sup>14</sup>  
道交法改正に伴う認知機能検査制度の導入について<sup>22</sup>／特定健康診査に関するお知らせ<sup>23</sup>  
『社会医療法人の認定について』の一部改正<sup>30</sup>／道医サポートセンターのご利用について<sup>30</sup>  
電子メールによる会員への情報提供<sup>34</sup>／ホームページフォトギャラリー作品募集<sup>35</sup>  
認定産業医制度 研修会一覧<sup>36</sup>／認定健康スポーツ医制度 再研修会一覧<sup>37</sup>  
電子メールアドレス発行申し込みのご案内<sup>51</sup>  
第49回 北海道医家邦楽大会、第49回 札幌市医師会邦楽大会<sup>57</sup>

北海道医師会会員数 8,410名 (+16) うち日本医師会会員数 6,135名 (-2)

A	2,575名 (-13)	B2	4,509名 (+20)	C2	188名 (+1)
B1	556名 (+3)	C1	104名 (-3)	C3	478名 (+8)

平成21年4月30日現在 ( ) 内前月比

## 北海道美の遺産

### 作品介绍

かたおか たまこ  
片岡 球子 初夏

1905（明治38）年～2008（平成20）年

札幌市生まれ。  
1956（昭和31）年の作品。紙本彩色（174.2×217.5）。

18歳で離道、女子美術学校（現・女子美術大学）で日本画を学ぶ。卒業後は横浜の小学校で教鞭をとるかたわら、帝展・院展への出品を目指す落選が続き、長く雌伏の時代をすごした。その後1929（昭和4）年にようやく院友となり、1946年の日本美術院賞受賞を契機に受賞を重ね、1952年同人となる。

1950年代半ば、歌舞伎や舞楽など伝統芸能に取材し、人物表現に新境地を拓いた。鮮やかな色彩と大胆なデフォルメによる表現には日本古来の芸能に流れる土俗的なエネルギーまで感じられる。その後1950年代末頃からは風景画、とりわけ火山に着目して、桜島や浅間、昭和新山などを経て、富士山を連作。これら火山シリーズに平行し、1966（昭和41）年からはライフワークとなる面構（つらがまえ）シリーズに着手。さらに78歳から裸婦像にも取り組み、新たな探究に向かう。既成の日本画の概念を打ち破る個性的で迫力あふれる世界観が評価され、1986（昭和61）年に文化功労者、1989（平成元）年に文化勲章を受章。  
（資料提供：北海道立近代美術館）